

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日時 令和2年6月23日(火)
14時10分～15時40分
対象 大田市立久屋小学校6年生7名
指導 久屋小学校6年担任1名
島根県文化財課世界遺産室職員2名

1. 主題名

- 昔の人が使っていた土器を作って、古代の人々の文化や技術を知ろう。

2. ねらい

- 身近な地元の遺跡や歴史について学習することを通して、ふるさとの歴史に対する興味や関心を高める。
- 土器作りを体験することで、古代の人々の生活の様子や技術などについて考えることができるようにする。

3. 展開

- 実施場所：6年生教室
- 時間配分と内容は以下のとおり

時間	学習活動	指導者の支援	担当
14:10 (2分)	1, オリエンテーションおよび講師紹介。	・見通しを持って学習できるように、学習の流れと講師の紹介をする。	担任
14:12 (18分)	2, 地元久利の歴史はどういうものかを知る。	・身近なところにも遺跡があることを学び、歴史学習への意欲を持たせる。 ・地元久利の歴史や大田市内で見つかった遺物に触れることで、歴史への関心を深める。	世界遺産室職員
14:30 (65分)	3, 土器を作ろう。 ・作り方の説明を聞く。 ・土器作り体験。	・土器の作り方の流れを資料で説明する。 ・作業は1人で行う。	世界遺産室職員

15:35 (5分)	4, 学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・感想発表。 ・アンケートに答える（時間があれば）。 ・記念撮影。 		担任
---------------	--	--	----

4. 準備物

(1) 学校・児童

パソコン・スクリーン（※いずれもパワーポイント用資材）、筆記用具、粘土板、新聞紙
 長机 1 台（※触ってもらう遺物を並べます）、マスク（※必要に応じて）

(2) 世界遺産室

学習資料、アンケート用紙、カメラ、体験用遺物、粘土、そのほか土器作り用道具